

かがみ もよう シールはり ①

(せんの はんたいがわに はる)

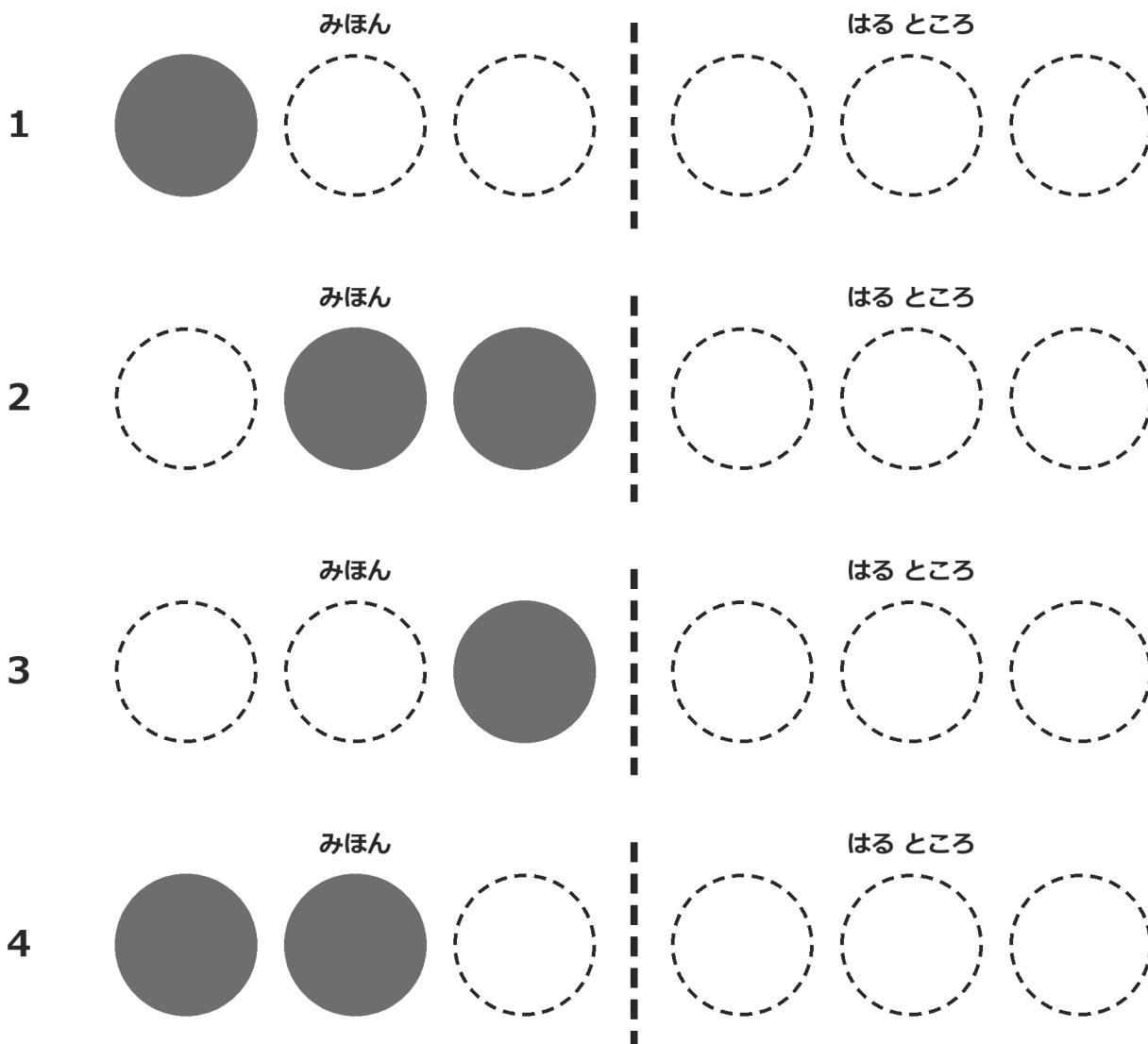
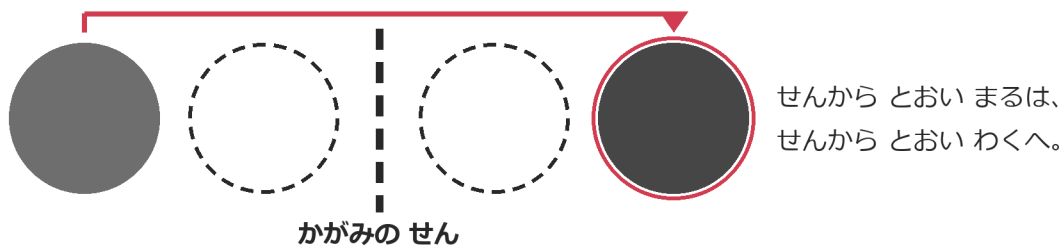
なまえ _____

ひづけ _____

せんを かがみに して、はんたいがわに はりましょう。

ぬって ある まる とおなじ かずだけ、ちかい まるは ちかい わくに はります。

れい



おうちの方へ

線の左が見本です。右のわくに、線をはさんで見本と向かい合う位置へ貼ります。

迷ったら「線のすぐとなりは、線のすぐとなり」と、線に近い丸から1つずつ対応させてください。

手鏡があれば線の上に立てて見本を映すと、貼る前に位置を予想できます。

貼るのは見本の灰色の丸と同じ数です。この紙は丸シール（直径20mm）が6枚要ります。



かがみ もよう シールはり ①【こたえ】

(せんの はんたいがわに はる)

なまえ _____

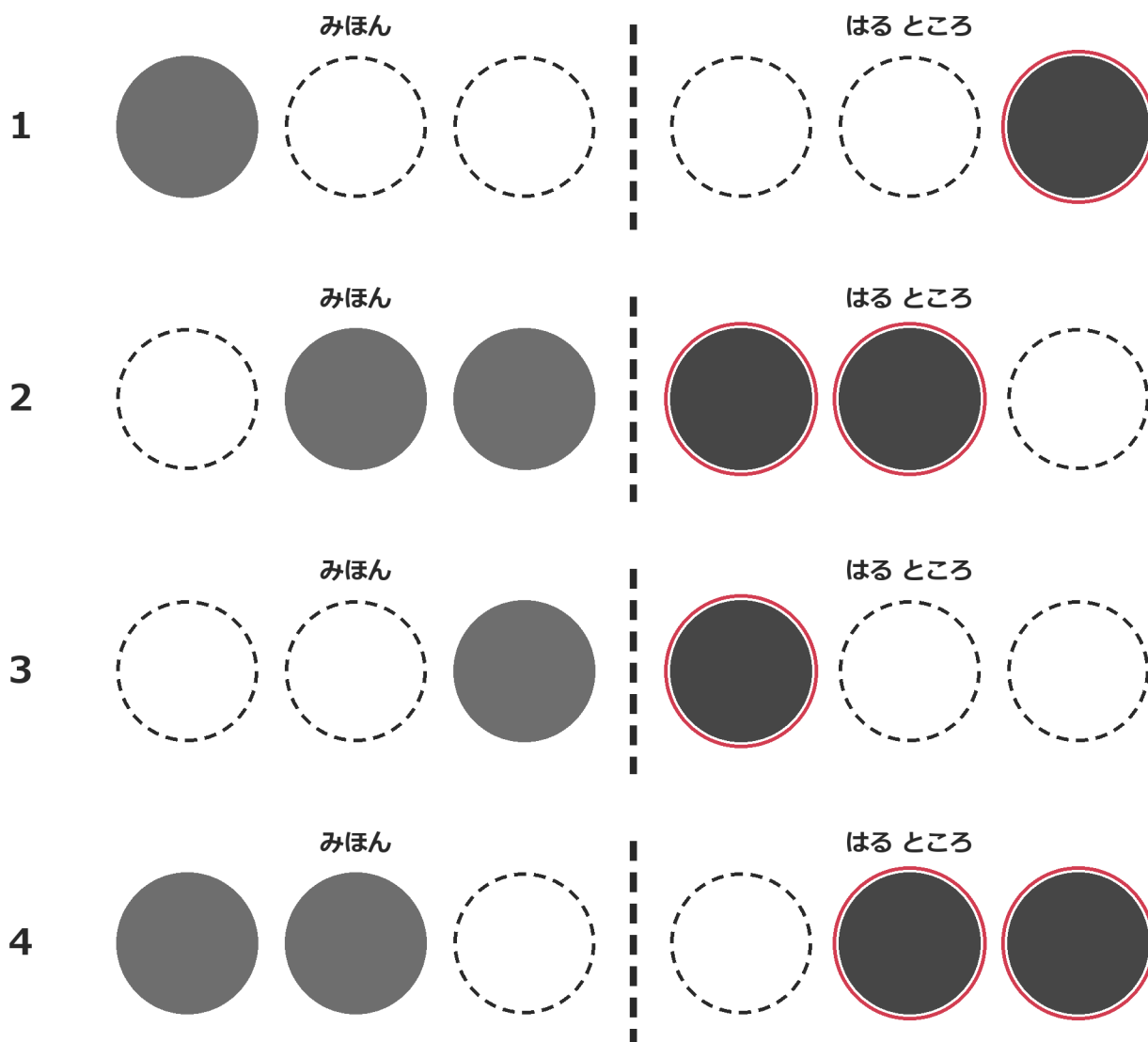
ひづけ _____

こたえの見方

赤い輪の丸が貼る位置です。見本と同じ並びのまま写すと、どの段も不正解になります。

見本が左はしなら右はし、線のとなりなら線のとなり。線からの近さが同じ位置が正解です。

点線のわくは貼らない所です。



まるつけのポイント

いちばん多いのは、見本をそのまま同じ並びで写す間違いです。

貼る前なら、手鏡を線の上に立てて見本を映すと位置が分かります（貼ったあとは貼った側が隠れます）。

貼ったあとは、紙を線で裏側へ折って光にすかし、灰の丸とシールが重なれば正解です。

4段とも1人でできたら、見本が2段になる紙に進みます。